琉球新報
THE RYUKYU SHIMPO
第38441号
（日刊）
2016年（平成28年）
1月24日 日曜日
［旧12月15日・友引］
発行所 琉球新報社
〒900－8525那覇市天久905番地
電話 098（865）5111
©琉球新報社2016年

ニュースや情報提供 098（865）5158
広告のお申し込み （0120）415059
購読・配達の問い合わせ （0120）395069
本社事業案内 098（865）5256
読者相談室 098（865）5656

SHOGAKUIN
高校生課程 大学受験 予備校 尚学院
専門学校 尚学院 国際ビジネスアカデミー SABA
中学・高校受験 尚学院小・中学部JPS
学院長 名城政次郎 副学院長 名城政一郎
HP http://www.shogaku.net/ TEL098-867-3515代

きょうの紙面
4 女性総合職1期、80％退社
23 県内2団体「地域再生」優秀賞
24 校歌探訪 大名小
26 沖大奨学制度、入学金も
告別式の案内 13

辺野古 行方を左右

宜野湾市長選 きょう投開票

両候補、最後の訴え

宜野湾市長選
2016.1.24

【宜野湾市長選取材班】米軍普天間飛行場の返還・移設問題を最大争点にする宜野湾市長選は24日に投票、即日開票される。政府・与党の支援を受けて再選を目指す現職の佐喜真淳氏（51）＝無所属・自民、公明推薦＝と、元県幹部で翁長県政与党の支援を受ける新人の志村恵一郎氏（63）＝無所属＝の2人は23日、市内各地で最後の集会を開いた。24日午後10時半すぎには大勢が判明する見通しだ。期日前投票者数は6日間の合計で過去最多の1万4256人となり、有権者の約19・65％に達した。

（2、3、26、27面に関連）

午後10時半すぎ大勢

日米両政府が1996年に普天間返還に合意してから20年の節目の年に迎える市長選。普天間問題をめぐり、名護市辺野古移設を推進する政府・与党が支援する佐喜真氏に対し、新基地建設反対を掲げて翁長雄志知事を支える「オール沖縄」が支援する志村氏が挑む。選挙戦を通して両陣営を支える「政府・与党」対「翁長県政」の対決構図が鮮明になった。

翁長知事が昨年10月、前知事の辺野古沿岸の埋め立て承認を取り消した後、県内では初の選挙になる。普天間問題をめぐり県と国が法廷闘争に突入する中、移設問題の行方を左右する選挙として全国の注目が集まる。

佐喜真氏は打ち上げに責任を還を実現だ」と訴

志村氏は必勝集をなくす早い普天行うべき

投票は後8時、行われる

打ち上げ式で最後の訴えを述べる佐喜真淳氏＝23日午後、宜野湾市上原

佐喜真　淳候補

必勝集会で最後の訴えを述べる志村恵一郎氏＝23日午後、宜野湾市普天間

志村　恵一郎候補

基地固定化

西普天間住宅地区の51㌶が返還された。戦後70年、米軍施設として利用されてきた思いを跡地利用に反映させる。70年の投資を政府に求める。宜野湾市民は常に普天間飛行場で苦しめられ、精神的な苦痛を与えられてきた。

私は宜野湾市長だ。市民の生命と財産を守る責任がある。争いではなく普天間飛行場を素直に返還してもらいたいだけ。絶対に

挙だ。

する。

子ども

う。次

返還を

あり、

遂げる。

移設せず閉

宜野湾市民は普天間飛行場の辺野古移設を望んでいない。何の解決にもならず県民の負担軽減にもならない。普天間飛行場が世界一危険なら、国は一日も早い閉鎖返還をすべきだ。辺野古に新基地を造らさなければ普天間は固定化すると脅迫めいたことを言っている。とんでもないことだ。

子どもの貧困問題は大人の責任、政治の責

掲げて

費をゼ

業まで

っと夢

木建築

まちづ

ナミズ

かなま

久米島、北部9度予測

本島、今夜にも寒気到達

沖縄気象台によると、沖縄本島地方に非常に強い寒気が大陸側から南下し、24日夜に到達する見込みだ。24日朝の最低気温は久米島、本島北部で9度の予測。25日は那覇で7度の見込み。天気予報は雨や曇りなどとなっている。

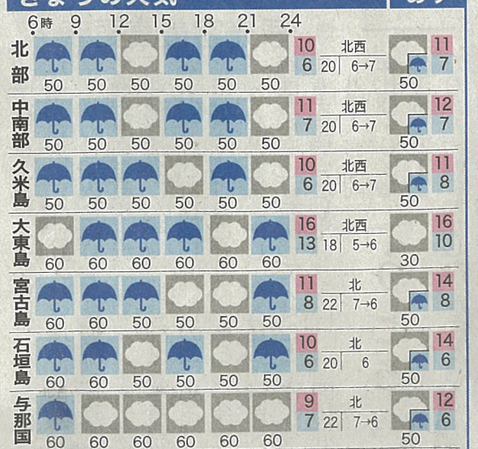
（26面に関連）

冬型の気圧配置の影響で沖縄地方は23日、断続的に雨が降り、波浪警報や強風注意報が出された。宮古島市下地で最大瞬間風速26・2㍍を観測した。23日午後8時までに、沖縄地方のほぼ全域で今季最低気温を記録した。

地上では3度以下、上空1500㍍でマイナス6度以下になると、平地で雪が降る目安。今回沖縄に入る寒気は上空1500㍍付近でマイナス6度。降雪に関する話題もインターネットなどで飛び交っている。

第264号 タグラグビー
読んでね！ 新報小中学生新聞 りゅうPON！

きょうの天気



【概況】冬型の気圧配置で、非常に強い寒気が流れ込む。沖縄地方は各地で雨が降ったりやんだり。気温は日中もほとんど上がらず、最高気温は平年を大幅に下回る。本島地方と先島地方は風が非常に強く、海は大しけ。大東島地方は風が強く、海等に大しけ（日本気象協会23日18時発表）

平和のうた

川柳

戦争のない世の中をうみだそう

【天田かつら】作者は中学2年生。純粋無垢な子どもの心の叫び争を起こしてはいけない責務を感じさせる。【西原裕美】平和し異なる。この作品は、なくすことを「うみだそう」とする。その